

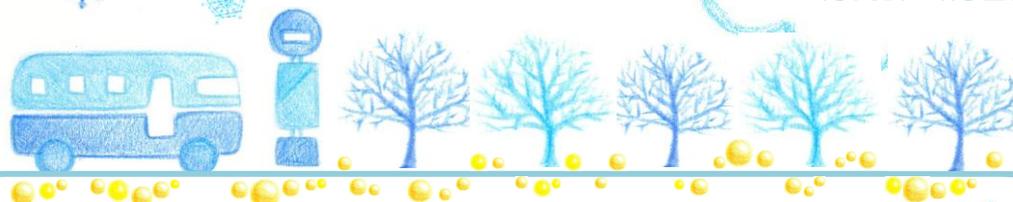
総合交通メールマガジン

第53号

平成24年11月26日発行

発行元：国土交通省 総合政策局

総務課（総合交通体系グループ）



目次

地域の取り組み紹介

- ◆神楽を活かしたJR三江線の活性化について
(三江線活性化協議会・島根県地域振興部交通対策課)

最近の国の動き

- ◆一超小型モビリティ等最近の話題をお伝えしますー

イベント紹介

- ◆【11/27~30開催（次号詳細報告予定）】
総合交通体系（地域モビリティ戦略）研修 開催します

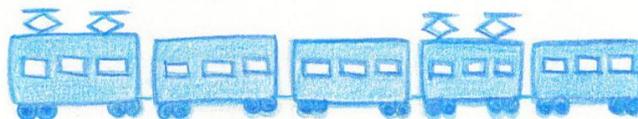
総合交通体系グループだより

- ◆「ICTを活用した歩行者の移動支援に関する勉強会」(第8回)について
(ICT歩行者移動支援施策担当者 猪俣課長補佐/園部主査)
- ◆総合交通体系グループ紹介 (第5回 園部主査)
- ◆地域モビリティ確保の知恵袋2012～災害時も考慮した「転ばぬ先の杖」～
いつでもご質問等対応します

Information

- ◆総合交通メールマガジンへのご意見をお寄せ下さい！
- ◆地域の取り組み 及び イベント案内 募集！！
- ◆～受付窓口の変更がありましたらご連絡ください～

編集後記





地域の取り組み紹介

◆神楽を活かしたJR三江線の活性化について (三江線活性化協議会・島根県地域振興部交通対策課)

先月、奈良明日香村の「飛鳥時代」の風景をご紹介しましたが、今月は時代が一つだけ「奈良時代」、古事記編纂1300年を迎えた島根県からのご紹介です。



島根県 HP より (この絵はクリックしてもアクセス出来ません)
http://www.kankou-shimane.com/ja/route_search_guide.htm

先月に引きつづき日本史のフレーズ、「神楽(かぐら)」をHPで検索すると色々起源など紹介するページを見ることが出来ます(文化庁委託事業HP <http://www.kagura.gr.jp/>)。この神楽を活かした地方鉄道活性化の取り組みについてご寄稿頂きました。心洗われる景色に加えて、あまり見る事の出来ない伝統芸能を楽しむことが出来、加えて地域の生活の足の確保にもつながる、この地域性豊かな取り組みをご紹介します。

最後に、来年平成25年5月には出雲大社の遷宮「本殿遷座祭」が行われるそうです。
(<http://www.izumooyashiro.or.jp/index.html>)。同年伊勢神宮も遷宮を行うとても珍しい年になるようです。是非いにしへの奈良に引き続き、いにしへの島根、そして「三江線」に足を運んでみてください。

《紹介記事はこちらから↓》

<http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/soukou/soukou-magazine/1211sankou.pdf>



最近の国の動き

() 内は情報元の組織です

◆自動車施策関連 (自動車局)

～超小型モビリティの認定制度の策定に係る意見募集について～

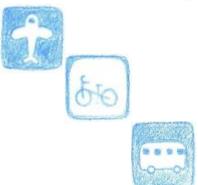
「超小型モビリティについて、安全性の確保を最優先として、(中略)一部の基準を緩和して公道走行を可能とするため、関係告示等を改正等することとします。つきましては、広く内外の関係者から、本改正等に対するご意見を「意見公募要領」のとおり募集します。
(HP 抜粋)」

http://www.mlit.go.jp/report/press/jidosha07_hh_000114.html

◆鉄道施策関連 (鉄道局)

～「地域鉄道の再生・活性化等研究会」(第3回)の開催結果について～

「鉄道事業者は観光との連携など地域に根ざしたさまざまな活動を模索しています。こうした地域鉄道の再生・活性化に向けた取組を大きな動きとしていくために、今後の講ずる





べき施策などをこの研究会で検討することとし、「地域鉄道の再生・活性化等研究会」を開催しています。(HP 抜粋)」

http://www.mlit.go.jp/report/press/tetsudo05_hh_000024.html

◆物流政策関係 (政策統括官)

～新しい総合物流施策大綱の策定に向けた有識者検討委員会～

人の移動の円滑化と同様に、交通基盤が大きく係わる物流について、大きな動きがありましたのでご紹介します。「(中略) 東日本大震災等大規模自然災害による物流の寸断の経験を踏まえた災害に強い物流システムの構築の要請への対応など、物流を取り巻く情勢の変化とそれに伴う新たな課題が生じています。このため、これらの課題への対応の方向について検討を行い、今後の物流施策の在り方について提言を得ることを目的として、新しい総合物流施策大綱の策定に向けた有識者検討委員会を開催いたします。(HP 抜粋)」

http://www.mlit.go.jp/seisakutokatsu/freight/seisakutokatsu_freight_tk1_000022.html

◆道路施策関連 (道路局)

～社会資本整備審議会道路分科会 第41回基本政策部会～

総合的な交通体系の一角をなす道路整備について、幅広い議論が行われています。「道路分科会建議中間とりまとめ」のフォローアップとして、防災も含めた国土の信頼性確保、持続可能で的確な維持管理・更新等について議論が行われましたのでご紹介します。(HP より要約)

http://www.mlit.go.jp/policy/shingikai/road01_sg_000112.html

～道路分科会第1回国土幹線道路部会～

今後の国土の幹線となる国道に関する制度等のあり方について議論するため、標題の部会が設置され、その第一回が開催されました。料金施策に関する検討の進め方、維持更新の制度等のあり方、料金割引の評価方法のあり方、などについて意見交換がなされたそうです。(HP より要約)

http://www.mlit.go.jp/policy/shingikai/s204_kokudokansenn.html



イベント等紹介

◆【11/27～30 開催 (次号詳細報告予定)】

総合交通体系(地域モビリティ戦略)研修 開催します

昨年より開催しております、標題の研修について11/27より4日間開催します。全国よりご参加頂きありがとうございます。来月のメルマガでは、詳細を報告予定ですのでご期待下さい。





総合交通体系グループだより

◆「ICT を活用した歩行者の移動支援に関する勉強会」(第 8 回)について

(ICT 歩行者移動支援施策担当者 猪俣課長補佐/園部主査)

ICT を活用した歩行者移動支援施策について、標題の勉強会を開催し、現地実証実験の検証結果から、本システムの運用や水平展開を図る上で多様な主体の参加が現実的であり、海外の事例などを参考に、その仕組みや課題について提案し、意見交換していただきました。

《記事はこちらから↓》

<http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/soukou/soukou-magazine/1211benkyokai.pdf>

◆総合交通体系グループ紹介 第 5 回 園部主査

上記勉強会の報告でも担当者として名前が出ておりますが、11 月より当グループの一員となりました、園部（そのべ）主査についてご紹介します。非常にシックな趣味を紹介頂いていますが、キャラクターは決してシックではありません。是非、ICT を活用した歩行者移動支援施策にご興味がありましたら、当グループ園部までご連絡ください。

《記事はこちらから↓》

<http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/soukou/soukou-magazine/1211shituinn.pdf>



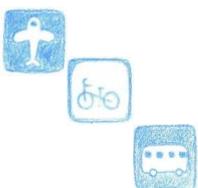
どこかわかりますか？この県から霞ヶ関に通っているグループ員です

◆地域のモビリティ確保の知恵袋 2012

～災害時も考慮した「転ばぬ先の杖」～ いつでもご質問等対応します

《知恵袋 2012～災害時も考慮した「転ばぬ先の杖」～はこちらから↓》

http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/soukou/sogoseisaku_soukou_tk_000037.html





Information

◆総合交通メールマガジンへのご意見をお寄せ下さい！

総合交通メールマガジンでは、読者の皆様からのご意見・ご要望を踏まえて内容を充実させていきたいと考えています。感想、取り上げて欲しいテーマなど、どのようなことでも構いませんので、ご意見等頂けると幸いです。様式、送付先については、下記URLをご利用下さい。

URL : <http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/soukou/soukou-magazine/iken-merumaga.xls>

引き続き、メールマガジンの受付窓口が変更になった行政機関等の方については、送信先の変更を申請下さい。なお、変更内容については、以下までお願いします。

E-mail : soukou@mlit.go.jp

◆地域の取り組み 及び イベント案内 募集！！

当室では、情報提供頂いた取り組みをメールマガジンで紹介することにより、各地域でノウハウ等の情報共有・情報交換ができればと考えており、総合的な交通施策の取り組みについて情報提供頂ける自治体等を募集しています。自薦・他薦は問いませんので、お気軽にご連絡下さい。更に、イベント案内について、主催者でも結構ですし、耳より情報でも結構です。勉強会や講演会、セミナー等ご紹介頂ければ、当メールマガジンにて案内をさせていただきます。

(情報提供はこちらまで soukou@mlit.go.jp)

【情報提供頂く内容】例えば、・ 低炭素社会の実現に向けモビリティのあり方を見直す取り組み（交通の再編等）・ 交通の改善により地域活性化を図る取り組み など

※ これまでにご紹介したものを、今回グループだよりで整理しました、是非ご覧下さい。

バックナンバー一覧：

http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/soukou/seisakutokatsu_soukou_tk_000005.html

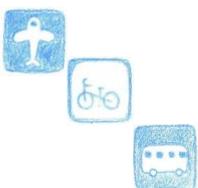
◆受付窓口の変更がありましたらご連絡ください。

人事異動等により、メールマガジンの受付窓口が変更になった行政機関等の方については、送信先の変更をご連絡願います。なお、他部署でも楽しんで頂けるよう努めて参りますので、引き続きのご購読も歓迎いたします。（連絡先の追加でも結構です）

なお、変更内容については、右記連絡先までお願いします。 E-mail : soukou@mlit.go.jp

◆総合交通体系グループの所在

《地図はこちら→》 <http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/soukou/soukou-magazine/1204itizu.pdf>





編集後記



随分寒くなってきました。私の周りでは風邪がはやっていますが、皆さん大丈夫でしょうか？年の瀬も近づいて忙しいかと思いき、お体にはお気を付け下さい。

年の瀬と言えば、我が家では、クリスマスツリーもお目見えし、年末に向けたムード満点です。年を越すまでにクリアすべき課題は色々ありますが、まずは国土交通大学校での研修を行ってまいります。今年度ご参加されなかった方に「残念」と思っ頂ける様な研修とすべく頑張ります。

年が明けると平成25年、平成に入って四半世紀を迎える事に、感慨を覚えます（当時小学校0年生でした）。平成元年当時、民主党の野田総理と自民党の安倍総裁はまだ国会議員になっていなかったそうです。時代の流れとともに、解決すべき様々な課題が移り変わっていくなか、まさに今日本の解決すべき課題について多くの議論が行われていることは、とても重要なことであると感じています。

クリスマスツリーのように、光り輝き、皆に笑顔をもたらす社会となるよう、真剣に考えていく必要があると、少しまじめに考える今日この頃です。

【おまけ】当室の女性陣が最近出会った

「東京の美味しいお菓子」第8弾。今回は、霞ヶ関からちょっと長め、少し暖まるくらいの距離の散歩で訪問できる場所をご紹介します。

<http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/soukou/soukou-magazine/okashihime8.pdf>

【問い合わせ先】

国土交通省 総合政策局 総務課 野津隆太（総合交通体系グループ）

TEL：03-5253-8111（内線53-113）

FAX：03-5253-1675

E-mail：soukou@mlit.go.jp

URL：<http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/soukou/index.html>

